

## 令和6年度 体力向上における各校の取組みと成果(小学校)

美浜

教育委員会

No	学校名		項目	具体的な取組み	成果
1	美浜西	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	体育大会やマラソン大会、縦割り活動の内容を精選し、児童の負担が少なく、楽しくめあてをもって活動することができるように計画する。	自らが立てた目標に向かって自主的に練習する児童の姿が見られた。体力テストの結果をしてみると、シャトルランの結果はどの学年も全国平均を5回以上上回っていた。
2	美浜中央	小学校	本校の体力向上の取組みについて	業間体育を週2回行う。4月～11月は、晴天時にマラソン、雨天時に大縄とびを実施する。12月～3月は大縄とびを実施する。マラソンでは、低・高学年別にマラソンカードをもたせる。10周走るごとにシールを貼る模造紙を色毎に準備し、シールをためて楽しみながら鍛えられるようにする。	マラソンにおいては、走り終わった後、もらえるシールの枚数により、達成感を感じている様子が多く見られた。大縄とびにおいては、体育委員がお手本を見せたり、チームごとに回数を競ったりする活動を取り入れることで、低位の児童の体力の底上げにつながった。
3	美浜東	小学校	本校の体力向上の取組みについて	マラソン大会での自己ベスト更新に向けたマラソンカードを利用した取組と、なわとび大会に向けた縦割りでの取組。	短なわでの個人の力量アップを目指したなわとびカード、業間を活用した縦割りでのおおなわ練習(11回)に意欲的に取り組んだ。大なわの練習後には毎回最高記録を発表・記録し、期間中(12月～1月)体育館に掲示した。変容を「見える化」したことで意欲が増していた。